

北東アジア動向分析

中国（東北三省）

2003年の中国経済は、前半はSARSの影響を受けて伸び悩んだものの、後半に入ってから回復が著しく、GDP成長率は7年ぶりに9.1%に達した。中でも鉱工業生産、固定資産投資、消費、貿易の各項目が好調であったことが特徴である。こうした中で、東北三省の動向はどうであったのか。今回は2003年の東北三省経済を概観する。

7年連続の全国を上回る成長率

2003年の各省の経済成長率は、遼寧省11.5%、吉林省10.2%、黒龍江省10.3%といずれも二桁に上る高成長を記録した。これは全国の成長率（9.1%）を大きく上回る水準であり、これによって東北三省の経済成長率は97年以降7年連続して全国平均を超える結果となった。第一次・二次・三次産業別に見ると、東北三省では、SARSの影響がそれ程深刻ではなかったため、第三次産業の成長率が全国平均（6.7%）ほど伸び悩まず、9～11%を記録した。

2003年の遼寧省経済を牽引したのは、固定資産投資（前年比29.7%増）、直接投資（実行ベース、前年比42.6%増）の高い伸びであった。重点建設プロジェクトである瀋陽～大連高速道路拡張建設、瀋陽開発区建設、大連天津街商業区の改造、秦皇島～瀋陽間旅客専用鉄道線全線開通などに向けた投資に加え、SARS対策として、公共衛生インフラ施設建設向け投資が拡大した。対外貿易では、機械電子製品やハイテク製品の輸出が大きく伸び、また相手国別にみると対米輸出（前年比18.6%増）、対韓輸出（同23.3%増）、対日輸出（同10.4%増）、対口輸出（同27.9%）などが大きく伸びた。

吉林省経済は好調な鉱工業生産（前年比17.9%増）に牽引され、10.2%の成長率となった。鉱工業生産の中でも、自動車が増21.2%増、鉄鋼が増28.7%増、鋼材が増29.3%増と大きく伸びた。マイカーブームの中、中国の自動車トップメーカーである吉林省の第一汽車集団への期待は一層高まっている。吉林省経済のもう一つの特徴は対外貿易の拡大である。輸出は22.2%増、輸入は107.3%増、輸出入総額では66.7%増を記録した。輸入では、自動車部品、機械電子製品やハイテク製品の拡大が高い伸び率につながった。

黒龍江省経済は前年比10.3%増を記録した。旱魃や低溫、洪水により、食糧生産量が前年比14.5%減と落ち込んだことにより、第一次産業の伸び率も2.5%に留まった。これを、第二次産業（前年比11.9%増）、第三次産業（同10.1%

増）の伸びがカバーした。鉱工業の中では、同省の三大柱中産業である石油化学、機械、食品工業が14.9%の伸び率となった。また、最近の同省の工業の特徴としては、軽工業の伸び率（18.8%）が重工業（13.5%）を上回り、高水準で推移していることが挙げられる。さらに、2003年の黒龍江省経済の特徴の一つに輸出の高い伸びがある。これは計算機関連部品やトウモロコシを中心とする農産品の輸出が順調であったことによる。同省の対外貿易相手国はロシア、日本、韓国、米国の4カ国がその中心をなし、これら4カ国で同省の貿易額の76.7%を占めている。

2004年は、東北振興策が打ち出される中で、東北三省経済のさらなる発展が期待されている。

東北旧工業基地振興戦略（東北振興戦略）

東北三省は建国初期から中国を代表する重工業地帯として繁栄してきた。しかし、市場経済化が進む中、旧来の重厚長大型の国有企業が多い東北地域はそれに対応できず、発展から取り残されてしまった。こうした状況を受け、停滞の著しい旧来型の国有企業を民間資本と外資の導入などによって市場メカニズムに適応した近代的企業に改革し、地域全体の再生・活性化を目指したものが東北旧工業基地振興戦略（東北振興戦略）である。これは、東北三省それぞれの改革発展のためにも、また中国全体の経済・社会の調和的発展のためにも非常に重要な政策と言える。

東北三省はそれぞれ2010年までの旧工業基地の調整と改造の発展目標を打ち出している。遼寧省は、2010年までに全省GDPを1兆1,800億元に拡大し、年平均成長率10%以上、一人当たりGDPを2.7万元（約3,260ドル）に引き上げ、生活の質とレベルを向上させるとしている。

吉林省は、2003～05年に旧工業基地の基礎的な調整と発展を達成し、2006～07年に調整と発展の実質的な進展と経済力の倍増を目指し、2008～10年に旧工業基地の調整と発展を基本的に完成することとしている。

黒龍江省は、第10次五カ年計画期（2001～05年）において、経済成長力を一層強化し、旧工業基地の振興のために基礎を固め、第11次五カ年計画期（2006年～10年）では、市場メカニズムに対応した、競争力の高い新型産業基地を建設し、徐々に、中国における新しい経済成長地域に発展させるとしている。

（ERINA調査研究部研究員 川村和美、同客員研究員 董立延）

中国及び東北3省の国民経済・社会発展に関する統計公報（2003年）

		全 国		遼 寧 省		吉 林 省		黒 龍 江 省	
			伸び率		伸び率		伸び率		伸び率
国内総生産	億元	116,694	9.1%	6,003	11.5%	2,513	10.2%	4,433	10.3%
第一次産業	億元	17,247	2.5%	623	7.1%	489	6.1%	513	2.5%
第二次産業	億元	61,778	12.5%	2,853	12.2%	1,141	12.9%	2,532	11.9%
第三次産業	億元	37,669	6.7%	2,527	11.7%	892	9.1%	1,388	10.1%
一人当たり国内総生産	元	9,030	N.A.	14,258	11.3%	9,293	N.A.	11,623	10.2%
都市住民収入	元	8,472	9.0%	7,241	11.0%	7,005	10.6%	6,679	9.5%
農村住民純収入	元	2,622	4.3%	2,934	6.7%	2,530	6.2%	2,525	5.0%
食糧生産量	万吨	43,067	5.8%	1,498	0.8%	2,260	2.0%	2,512	14.5%
米	万吨	N.A.	N.A.	311	13.5%	N.A.	N.A.	843	8.4%
トウモロコシ	万吨	N.A.	N.A.	931	4.6%	N.A.	N.A.	831	22.3%
大豆	万吨	N.A.	N.A.	64	21.0%	N.A.	N.A.	561	0.8%
甜菜	万吨	619	51.8%	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.	71	83.7%
野菜	万吨	N.A.	N.A.	2,148	2.4%	N.A.	N.A.	1,198	9.5%
果物	万吨	14,470	0.3%	397	12.8%	59	26.0%	40	17.0%
工業総生産（付加価値）	億元	41,045	17.0%	2,510	11.6%	807	17.9%	1,380	13.6%
国有企業	億元	19,408	14.3%	3,751	17.5%	620	17.3%	1,198	13.5%
集団所有制	億元	2,787	11.5%	327	23.4%	28	4.4%	29	2.8%
外資系	億元	11,174	20.0%	1,283	27.1%	232	42.4%	N.A.	N.A.
軽工業	億元	14,653	14.6%	1,040	17.9%	160	13.6%	180	18.8%
重工業	億元	26,392	18.6%	5,016	22.4%	646	19.1%	1,199	13.5%
石炭生産量	億トン	16.7	15.0%	0.6	13.4%	0.2	24.7%	0.7	14.2%
原油生産量	億トン	1.7	1.8%	0.1	2.0%	0.0	7.9%	0.5	3.5%
発電量	億kwh	19,108	15.5%	837	13.0%	311	4.5%	487	5.9%
建設業付加価値額	億元	8,166	11.9%	342	17.5%	215	12.2%	284	9.2%
固定資産投資総額	億元	55,118	26.7%	2,083	29.7%	966	19.5%	1,241	12.0%
交通輸送・郵便電信業付加価値額	億元	6,531	7.0%	495	16.9%	152	11.5%	N.A.	N.A.
貨物輸送量	億トンキロ	57,152	13.1%	2,427	26.8%	620	4.2%	1,006	3.1%
鉄道	億トンキロ	17,092	10.2%	1,013	3.7%	422	8.6%	789	5.4%
道路	億トンキロ	7,010	3.4%	227	2.1%	91	2.5%	163	2.6
水路	億トンキロ	32,275	17.3%	1,131	71.0%	0.2	30.2%	20	22.8%
航路	億トンキロ	58	12.3%	1.6	12.2%	0.3	16.0%	0.3	10.3
旅客輸送量	億人キロ	13,795	2.3%	545	6.9	216	-3.0%	367	8.2
鉄道	億人キロ	4,789	3.6%	307	10.3	115	-6.5%	149	3.1
道路	億人キロ	7,679	1.6%	164	5.5%	84	0.3%	203	8.5
水運	億人キロ	64	21.1%	7.2	16.6%	0.1	16.5%	0.3	200.0%
空運	億人キロ	1,263	0.4%	67	6.4%	17	4.8%	15	3.3%
港湾貨物取扱量	万吨	33	17.9%	19,365	16.9%	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
外資	万吨	9	19.8%	7,297	28.2%	N.A.	N.A.	N.A.	N.A.
社会消費財小売総額	億元	45,842	9.1%	2,331	12.3%	1,110	10.1%	1,376	10.1%
消費者物価上昇率		-	1.2%	-	1.7%	-	1.2%	-	0.9%
都市		-	0.9%	-	1.2%	-	0.8%	-	0.8%
農村		-	1.6%	-	3.7%	-	0.3%	-	1.2%
食品		-	3.4%	-	5.3%	-	4.0%	-	3.3%
交通・通信		-	2.2%	-	2.3%	-	2.1%	-	1.5%
娯楽教育文化用品及びサービス		-	1.3%	-	0.4%	-	0.8%	-	1.9%
住居費		-	2.1%	-	1.7%	-	0.4%	-	1.2%
輸出入総額（税関統計）	億ドル	8,512	37.1%	265.6	22.2%	61.7	66.7%	53.3	22.5%
輸出額	億ドル	4,384	34.6%	146.3	18.3%	21.6	22.2%	28.7	44.6%
輸入額	億ドル	4,128	39.9%	119.3	27.3%	40.1	107.3%	24.6	4.0%
外資払込額	億ドル	N.A.	N.A.	57.1	34.2%	N.A.	N.A.	12.9	4.1%
うち直接投資	億ドル	535	1.4%	55.8	42.6%	N.A.	N.A.	10.3	8.9%
金融機関の預金残高	億元	220,364	20.2%	8,943	N.A.	3,447	N.A.	4,810	N.A.
金融機関の貸付残高	億元	169,771	21.4%	7,222	N.A.	3,422	N.A.	3,981	N.A.
人口	万人	129,227	-	4,210	-	2,704	-	3,815	-
自然増加率	‰	6.01	-	1.07	-	1.61	-	2.03	-
都市部登記失業率	%	4.3	-	6.7	-	4.3	-	4.2	-

出所：中国及び東北3省1自治区の統計公報、国家統計局資料

注1：網掛け部分はERINAにて算出。

注2：工業総生産額（付加価値額）は国有企業及び年間販売収入500万円以上の非国有企業の合計のみ。

注3：遼寧省の工業総生産額は総額以外、すべて生産額ベース（付加価値ベースではない）。